

親子で学ぼう!!



12 つくる責任  
つかう責任



12番目の目標は、つくる人もつかう人も「自分だけよければよい」と思うのではなく、みんなが幸せになるように考えて行動するということ。人はお金を稼ごうとして、地球や生き物を痛めつけてしまうことや、今はよくて、将来の子どもやその子どもが大人になったとき、困ってしまうようなムチャなモノづくりをしてしまう時があります。そして、つくる人だけでなく、つかうほうの人たちも「ムダ」を減らすことが大切。

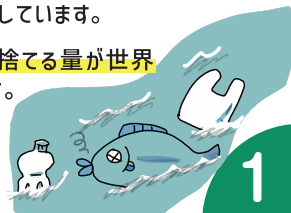
たとえば「食べもの」。きみは、日本がどのくらい食べ物を捨てているか知っているかな？

参考ウェブサイト SDGsジャーナル【SDGs支援機構】(sdgs-support.or.jp)

### プラスチックをつかう責任

世界中で捨てられているプラスチックのゴミは**年間3億トン**。その中から、リサイクルされるのはたった**9%!!**。残りはゴミとして燃やされ、地球に有毒なガスを出してしまったり、川や海に捨てられて環境を破壊したりしています。

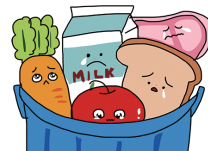
日本では**プラスチック容器包装ゴミを捨てる量が世界で第2位**と悲しい順位がついています。日常でスーパーのレジ袋、ストロー、ペットボトルなど多くのプラスチックを使い、捨てているのです。



1

2

もったいない



まだ食べられるよ

### 考えよう! 調べよう!

- 学校や家で「食べ残し」を減らすにはどうしたらいいだろう?
- 賞味期限と消費期限の違いは何だろう?



- 自分の家のゴミがどのくらい出ているのか知っているかな
- どうやったらゴミが減らせるかな



4

3

### 買う責任

買い物をする人たちが安いものばかり欲しがると、モノをつくって売る人はできるだけ安くしようとします。安いお金で働かせることができる子どもたちが犠牲になっていたりします。野菜や果物は生き物ですので形がバラバラだったり、傷がついたりしますが、そういった食べ物を買わなかったりすると、売れずにゴミとなります。また、余分に多く買うと使い切れずにゴミとなります。

必要なものだけ

